

令和5年度 事業計画書

基本方針

昨年はロシアのウクライナ侵攻、急激な円安等により、エネルギー・原材料等の価格が高騰し、多くの事業者がコスト高の影響を受けた。さらに最低賃金の大幅な引き上げにより、労働分配率が高く、価格転嫁が難しい中小企業は特に厳しい経営環境となった。

新型コロナウイルス禍は発生から3年が経過し、感染者数は過去最多を記録したが、感染防止対策を伴った経済活動の活発化により、景気は回復傾向にある。

県内においては、台湾の半導体企業 TSMC の工場建設が進捗しており、これに伴う交通インフラ整備、住居整備等の動きが高まっている。玉名市においても半導体関連企業が進出し、雇用の創出、流入人口の増加など好影響が期待され、大きな経済効果が見込まれる。

しかし一方では、地元企業の後継者不足、人材不足は更に深刻化しているため、当所としてはこれに起因する廃業や、外部資本の M&A により地域に根差した事業者数が減少、域内経済が衰退することを危惧している。

この状況を踏まえ、昨年度、事務局に事業承継・引継ぎ支援を担うプロジェクトチームを結成した。この支援事業は、単年度にとどまらず中期的な重点事業として遂行し、事業者数減少を抑制する。併せて創業・第二創業支援に注力することにより事業者の増加を図り、また労働力不足を補うため、生産性の向上、とりわけ DX 推進を支援していく。

【重点事業】

- ① 事業承継・引継ぎ支援
- ② 創業支援・第二創業（新規事業への取組み）支援
- ③ 生産性向上（DX の導入・推進）支援

〔継続事業〕

- ・ BCP の必要性の啓発および策定支援
- ・ 経営発達支援計画に基づく伴走型小規模事業者支援推進事業
- ・ 熊本県 SDGs 登録制度の申請支援

また、商工会議所の重要な役割である行政への要望活動については、部会・委員会から意見を汲み上げ、効果的な要望につなげていくとともに、行政および他支援機関と密に連携しながら、基本方針「育てよう、社員を！ 育てよう、自分を！ 人が育てば地域も育つ」に則り、地域経済の持続的発展に寄与していく。